

社団法人全日本コーヒー協会  
平成 23 年度研究助成 採択者発表

平成 22 年 12 月 14 日～平成 23 年 1 月 14 日の募集期間中に皆様から多くのご応募をいただきました。ありがとうございました。

ご応募頂きました皆様には、東日本地震津波大災害の影響で 1 ヶ月お待ちいただくこととなり大変申し訳ありませんでした。

応募総数 106 件の中から厳選なる選考の結果、以下の 10 件が選ばれましたのでお知らせいたします。

平成 23 年度 研究助成採択者一覧

テーマ	応募者氏名	所属			職位
コーヒー摂取による上部消化器疾患への影響の探索的データ解析	山道 信毅	東京大学医学部附属病院	消化器内科	東京大学医学部消化器内科 第 108 研究室	助教
コーヒー摂取と皮膚老化に関する疫学研究	永田 知里	岐阜大学大学院	医学系研究科	疫学・予防医学分野	教授
マウス/ハムスターを用いたコーヒーおよびフェルラ酸のコレステロール逆転送評価	近藤 春美	防衛医科大学		内科学講座老年内科	助教
コーヒーの高齢マウスの筋衛星細胞の増殖能と分化への影響	牛 凱軍	東北大学	医工学研究科	健康維持増進医工学研究分野	准教授
コーヒーの嗜好に及ぼす遺伝因子の探索と疾患発症との関連についての研究	松田 浩一	東京大学医科学研究所	ヒトゲノム解析センター	シーケンス技術開発分野	准教授
市販のコーヒー飲料成分に含まれる抗パーキンソン病成分の検討	中曾 一裕	鳥取大学	医学部病態解析医学講座 統合分子医科学分野	統合分子医化学	講師
ニューロリハビリテーションと神経可塑性におけるコーヒーの効用	小金丸 聡子	京都大学	医学研究科附属脳機能総合 研究センター	脳機能総合研究センター	研究員
マウスの実験的動脈硬化症に対するコーヒーの NO を介した抗動脈硬化作用と免疫賦活作用に関する研究	岸本 千晴	京都大学	医学研究科循環器内科	岸本千晴研究室	助教
加齢黄斑変性を予防・改善可能な抗酸化性コーヒー成分の解析および作用メカニズムの解明	高田 雄一郎	東京慈恵会医科大学		眼科学教室	助教
網羅的な膜タンパク質発現系を用いたコーヒー由来ポリフェノール化合物の吸収における分子機構の解明	井上 勝央	名古屋市立大学大学院	薬学研究科	薬物動態制御学分野	准教授